

採用方針

お互いを理解することが大切だと考えます！

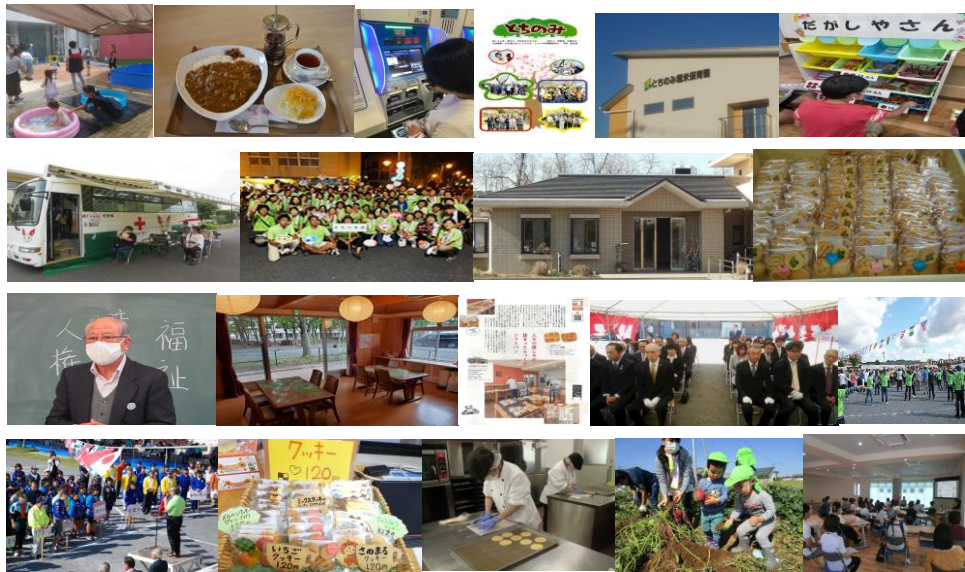
当法人では経験や資格、技術よりも雰囲気や人柄を重視して選考を行います。まず、何よりも大事なのは当法人の理念に共感していただくこと。そして、明るく楽しく仕事をしていただいて、私たちの住む地域と人々を好きになっていただきたいと考えています。

面接の際にはお互いが本音で語りあい、実際の施設の様子も直接自身の目で確認していただきたいと思っています。というのも私たちが「この人を採用したい！」と思うのと同じように、あなたにも「ここで働きたい！」と感じてもらいたいからなんです。

当法人では、新卒はもちろん、異業種からの中途採用の方も積極的に採用しています。地域で私たちを必要とする方の期待に応えていくためには、多様な若い皆様の力を必要としています。お互いの個性の違いを理解し、私たちの住む地域と未来のために。



社会福祉法人とちのみ会
業務執行理事 統括施設長
高澤 茂夫



社会福祉法人とちのみ会
採用担当 藤原 雄一

白鷗大足利高校 ⇨ 東北福祉大 福祉心理学科 卒

◇とちのみ会でのキャリア

とちのみ学園支援部 ⇨ こども通所支援おおぞら ⇨ 相談支援室わかば

⇨ とちのみ学園総務 ⇨ こども発達支援センター

施設見学会から採用試験まで担当させていただきます。女性担当者は、海発美智子事務長、こなかの森の高橋典子、どんぐりの小堀瑞季、くるみと堀米保育園の保育士も見学会や就職セミナーでご一緒します。あなたの社会人としてのキャリアのスタートをぜひお手伝いさせていただきます。

先輩の声

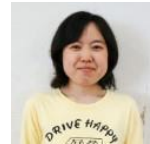


2019年 入職
足利短期大学卒
配属先:とちのみ学園
(入所施設)
資格:保育士

私は当初、保育士を目指していましたが、とちのみ会で働いている短大講師の先生の授業を受け、興味をもったことがきっかけで応募しました。

とちのみ学園配属後は、何も分からない私に、施設や制度、マナー等を学ぶ研修会があり、現場の先輩方も丁寧に教えてくれたので安心して仕事ができています。

変則勤務は責任も大きく、やりがいがありますが、夜勤明けは、職場の福利厚生制度を利用し、友人と映画や食事をしたり、趣味の時間を楽しんでいます。



2014年 入職
国際医療福祉大学卒
配属先:こども通所支援
事業所おおぞら
(療育)
資格:言語聴覚士

とちのみ会では、乳幼児から高齢者までのご利用者様へのトータルサポート支援をしているので、言語聴覚士が必要とされる仕事は多岐に渡っています。

療育での子どもへの支援だけでなく、保健センターの乳幼児健診や子育て支援、交通事故等で言葉を失った方への「失語症の集い」など様々です。

とちのみ会では、与えられる仕事だけでなく、創造してチャレンジできることにやりがいを感じています。

先輩の声



2020年 入職
足利短期大学卒
配属先:くすみ保育園
(小規模保育)
資格:保育士

保育士になることは、私にとって幼い頃からの夢でした。

小規模保育園は子どもたち全員に目が届き手厚い保育ができます。子どもたちの人格形成の基礎となる大切な時期に、保育士として関わりをもつことができることにやりがいとよろこびを感じています。

先輩方は経験豊富で、子どもたちの細かいところに目が届き、保護者へのサポートも欠かせません。「子育てと親育ち」の重要性について、保育を通じて日々学んでいます。



2020年 入職
文教大学卒
配属先:こども発達支援
センター
(療育)
資格:精神保健福祉士

私は、大学で臨床心理学とMSWを学んできました。

志望動機は、地域に根付いた支援を実践していること。職員の専門性が高く、様々な職種の方が在籍していて幅の広い支援をおこなっていることに大変刺激を受けたからです。

私の配属先は、県南地区では唯一の福祉型児童発達支援センターで、家族支援と地域支援をおこなっています。

将来は意思決定支援と多職種間連携のできる専門職を目指して日々学んでいます。

入職2～3年目の先輩と仕事や生活について、直接お話してみませんか？



お問い合わせ・お申込みは
かりん ☎0283(25)8201 担当:藤原
またはメールフォームからお問い合わせください。